

驚きの物性を発揮！ ハイブリッドガラス質塗料

グラシール シリーズ

～ Glasseal series ～

[木部内装用一液型アルコール系塗料]

【 特 徴 】

1. 有機合成樹脂と無機ガラス質のハイブリッドにより、硬化性と諸物性を両立させた画期的な塗料です。(ハイブリッド=Hybrid、異なる性質のものを組み合わせて、一つにしたもの)
2. 耐薬品性・耐汚染性・耐擦り傷性・高硬度など様々な物性に優れています。
3. グラシールマットペーストを混ぜることで、半艶消しや全艶消しなど希望の光沢に調節することが可能です。

【 用 途 】

木材内装全般 (床・テーブル・家具・建具など)

【 塗料の種類 及び 荷姿 】

グラシール	1 kg / 200 g
グラシール専用希釈剤	1 L / 2 L / 4 L
グラシールマットペースト	100 g

【 使用時配合 】

塗料：希釈剤 = 1：0～1

※グラシールマットペーストを混合した場合も、混合塗料1に対して希釈剤0～1量を加えて下さい。

【 硬化時間 】(20℃)

指触時間：1時間

完全硬化時間：2～3日間

【 使用可能時間 】(20℃)

希釈なしの場合 (塗料：希釈剤=1：0) 3時間

希釈率50%の場合 (塗料：希釈剤=1：0.5) 5時間

希釈率100%の場合 (塗料：希釈剤=1：1) 8時間

【 硬化性の調整 】

硬化を速くするには、温度と湿度を高くすることが有効です。

(温度：15～35℃、湿度：50～80%が適正です)

【 標準塗装工程：クリヤー仕上げ 】

塗装工程	使用材料	配合量	塗装方法	乾燥時間
素地研磨	サンドペーパー #180 ~ #240	—	—	—
下塗り	グラシール 塗料 (グラシールマットペースト混合塗料含)	1	刷毛又はウェス 30~40g/m ² 軽くウェスなどで 拭き取る	1~3 時間 (20℃)
	グラシール専用希釈剤	0~1		
毛羽取り	サンドペーパー #400 ~ #600	—	軽く研磨	—
上塗り	グラシール 塗料 (グラシールマットペースト混合塗料含)	1	刷毛又はウェス 10~20g/m ² 軽くウェスなどで 拭き取る	一晚 (20℃)
	グラシール専用希釈剤	0~1		
仕上げ	サンドペーパー #800 以上	—	軽く表面を ならす	

！！ 注意事項 ！！

- ※ グラシールは一度に多量の塗装をすると、塗膜が割れてしまいます。溜まった部分や多量に塗装された部分は乾燥前に拭き取ってください。グラシールは木材素地への塗装仕上げをコンセプトとしており、他塗膜上への塗装には適していません。

【 使用上の注意 】

- ・ 塗装する材種の吸収性によって、塗布量は異なります。
- ・ 塗装中・乾燥中は十分な換気をおこなってください。
- ・ 空気中の水分と反応して硬化する塗料なので、使用時以外は必ず密栓をしてください。
- ・ 使用した器具は絶対に水洗いをせず、アセトンなどの溶剤で洗浄してください。
- ・ 余った塗料を元の容器に戻しますと、容器内全ての塗料が反応してしまいますので、元の容器には絶対に戻さないでください。

【 保管上の注意 】

- ・ 未開栓での保存可能期間は 6 ヶ月です。但し一度開栓すると、塗料と容器内の空気中水分との反応がはじまりますので、冷暗所に保管しながら 1 ヶ月以内に使い切ってください。
- ・ アルコールを含む危険物なので、火気厳禁・冷暗所で保管してください。

キャピタルペイント株式会社

【大阪本社】

大阪府高槻市若松町 8 番 10 号
TEL : 072-672-7330 ・ 050-3763-4848
FAX : 072-672-7336

【東京駐在所】

千葉県野田市岩名 1 丁目 7 7 番 1 4 号
TEL&FAX : 04-7129-2004

【グラシール物性データ】

試験項目	試験結果	試験条件
耐水性	異常なし	3 時間浸漬
耐熱性	異常なし	80℃×200 時間
耐酸性	異常なし	5%硫酸水溶液 24 時間
耐アルカリ性	異常なし	水酸化カルシウム溶液 24 時間
耐溶剤性	異常なし	アセトン 10 分
	異常なし	トルエン 10 分
	異常なし	メタノール 10 分
耐汚染性	異常なし	黒マジック 24 時間
	異常なし	口紅 24 時間
	異常なし	しょうゆ 24 時間
鉛筆硬度	8H	三菱ユニ
耐擦り傷性	異常なし	スチールウール#0000

キャピタルペイント株式会社